

Doshisha University

2019

学生生活支援のてびき



Guide for Student Living

あなたの学生生活を、しっかりと支えたい。

豊かな学びの「時間」を 多彩にサポートします。

未来へ、そして世界へと続く同志社大学での学びの「時間」が豊かなものとなるように、本学は学習支援からこころのケアまで、さまざまなかたちであなたの学生生活をサポートしていきます。自らの可能性を信じ、目標に向かって新しい歩みをはじめめるあなたを、私たちは応援します。

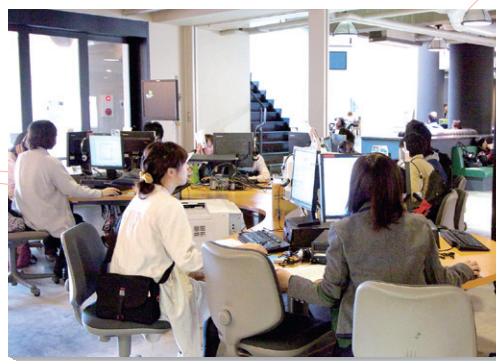


健やかな心と体のために
Support for a healthy life

安心して学べるように
Support for school expenses

毎日の暮らしのために
Support for everyday life

もしものときのために
Support for safety



健やかな心と体のために Support for a healthy life

障がい学生支援室

障がい学生支援室では、本学に在籍する障がいのある学生が、他の学生と等しい条件の下で学生生活を送れるように、講義保障を中心に様々な支援を行っています。

具体的な支援としては学生サポートスタッフによるパソコン通訳、ノートテイク、代筆、車椅子介助、ガイドヘルプ、ビデオ文字起こしやビデオ字幕付けなどがあります。

障がい学生支援室には専属のコーディネーターが常駐しております。お気軽にご相談ください。

カウンセリングセンター

京田辺、今出川両校地に設置されているカウンセリングセンターは、学生の皆さん一人ひとりが、より充実した学生生活を送ることができるようお手伝いできればと考えています。学生生活を送っていきななかでは、辛いこと、悲しいこと、自分ひとりでは解決できない問題に直面するかもしれません。また誰にも言えないような悩みが生じるかもしれません。そんな時、ひとりで悩まないで気軽にカウンセリングセンターを訪ねてください。

カウンセリングセンターでは、いろいろな問題や悩みについて、カウンセラーとともに話し合い考えていくなかで、相談者自ら問題解決できるようサポートしています。

相談内容については、家族や担当教員にも秘密は厳守しますので、どうぞ安心して相談に来てください。場合によっては、学内外の適切な人や機関の紹介もしています。

なお、発達障がいのある学生への支援窓口として、「特別支援オフィス」をセンター内に開設して、精神的な問題に関する合理的配慮の相談等を受けています。どうぞご利用ください。

保健センター

本学両キャンパス内に設置され、学生の健やかな生活を支えるために次の業務を行っています。

- 定期健康診断…疾病の早期発見や健康の維持・増進を目的に毎年実施
- 健康管理…定期健康診断の結果による再検査・精密検査および診察・専門医への紹介
- 健康相談…心身に関わること、薬・医療についてなどさまざまな相談に対応
- 精神保健相談…心身についての悩みなど、精神科医による診察(予約制)
- 診療…月曜から金曜までの毎日、午後から内科の診察を実施
- 応急処置…小さな怪我などの応急処置、体調不良で静養したいなどに対応
- 救急…学内にいながら症状(痛みなど)がひどくて、保健センターへ来ることができない場合、看護師が出向いて対処
- 健康診断証明書の発行
- 禁煙支援

寒梅館

「寒梅館」(室町キャンパス)には、レストラン、リーディング・スペース、大ホール、ミニシアター、会議室などのほかに、学生生活に関わりの深い事務部門(学生支援センター等)が設けられています。

同志社びわこリトリートセンター

琵琶湖畔にある「キリスト教主義教育・国際交流」のための施設です。ゼミナールやクラブの合宿等にご利用いただくことができ、礼拝堂、セミナー室、宿泊棟等を備えています。

受付窓口: 同志社びわこリトリートセンター Tel: 077-596-0008

晩晴草堂

富士五湖の1つ山中湖畔にある学生・教職員等の厚生施設です。ここを拠点として、富士五湖巡り、富士登山など、またサイクリング・テニスもでき、保養・運動に絶好の場です。

受付詳細: <http://www.doshisha.ac.jp/banseisodo/>



安心して学べるように Support for school expenses

同志社大学では、だれもが安心して学業に専念できるよう、同志社大学独自の奨学金を豊富に設けており、日本学生支援機構奨学金や民間・地方公共団体奨学金とあわせて総合的な学資サポートを行っています。現在、本学学部生の4人に1人が何らかの奨学金を受給しています。

給付制奨学金が充実

同志社大学奨学金や同志社大学育英奨学金など給付制の奨学金制度を充実させ、学業のみならず諸活動を支援しています。同志社大学独自の奨学金(学部生対象)の給付総額は、年間3億円にのぼります(2017年度実績)。

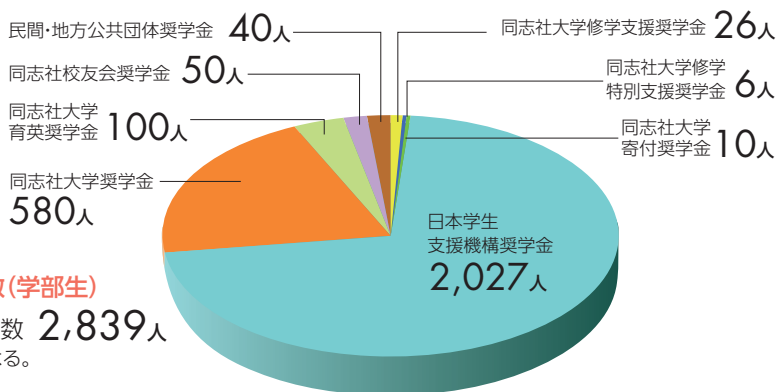
採用人数が多い

日本学生支援機構奨学金が本学でもっとも多く利用されており、出願者の8割以上が採用されています。次いで大学独自の奨学金制度が利用されています。

奨学金別採用人数(学部生)

奨学金採用延べ人数 **2,839人**

※2017年度実績による。



種類が豊富

学術・文化・スポーツ・社会貢献など様々な分野で優れた成果をあげた者を対象に給付する同志社大学育英奨学金があります。

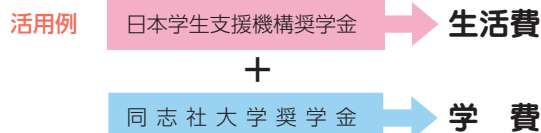
また、卒業生や教職員、企業などからの寄付金が多い同志社大学だからこそ設置できる制度として、同志社大学寄付奨学金や同志社大学修学支援奨学金があります。



複数の奨学金を受給可能

奨学金受給者の多くが複数の奨学金を同時に受給しています。

例えば、日本学生支援機構奨学金を生活費に充て、同志社大学奨学金を学費に充てるというように、複数の奨学金を利用することで学費と生活費の両方を賄うことができます。



万一のときにも安心

家計状況の急変や不慮の災害により、著しく学資支弁に支障をきたし、緊急に援助を必要とする場合は、日本学生支援機構奨学金(緊急・応急採用)や同志社大学修学特別支援奨学金、同志社大学緊急貸与奨学金への出願が可能です。なお、緊急制度を利用しての出願にも期限がありますので早めに学生生活課に相談してください。また、やむを得ない事情で学費を納入期限までに納入できない場合は、所定の期間に手続きをすれば延納または分納できます。

同志社大学奨学金制度一覧表(学部)

●経済的に修学を支援する奨学金

名称	種類	金額 (支給期間)	対象		採用者数 (出願者数) (*1)	スケジュール			備考
			家計基準(*2)	成績基準		願書入手時期	出願期間(*3)	採否決定	
同志社大学 奨学金	給付	年額 授業料相当額の1/2 (1か年)	入学前(今年度採用実績) 給与収入:268万円以下 営業所得:0円以下 秋期(前年度採用実績) 給与収入:415万円以下 営業所得:116万円以下	1年: 入学をもって基準を満たす 2年以上: 学部・学科上位1/3以内かつ 所定単位数以上を修得	入学前 141 [490] 秋期 461 [932]	入学前 12月下旬 ～ 秋期 7月中旬 ～	入学前 2月上旬 ～ 秋期 8月上旬 ～(予定)	入学前 3月中旬 (交付時期) 5月中旬 秋期 11月中旬	入学前募集は1年次生のみ 出願可 外国人留学生は出願不可
同志社大学 修学支援 奨学金	給付	年額 300,000円 (1か年限り)	経済的な理由により修学困難な者		26	公募はしない		11月中旬	推薦制
同志社大学 修学特別支援 奨学金	給付	年額 授業料相当額の1/2以内	災害・不慮の事故等で家計 支持者が死亡または後遺症 により就労不能となった場 合、災害等により住宅が半 壊以上の被害を受け、家計 が急変した場合	学業成績 1年: 入学をもって基準を満たす 2年以上: 学部・学科上位2/3以内 修得単位数: 所定単位数以上修得	6 [8]	詳細につきましては、本学奨学金 ウェブサイト参照ください。			1か年限り 出願:事由発生から一年以 内であること
同志社大学 短期貸付金	貸与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費支弁が困難に なった者		①0 ②0	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)			返還: 一般貸付の返還は3か月以 内、特別貸付は10か月以内 の月賦による
日本学生 支援機構 第一種 奨学金	貸与 (無利子)	月額 20,000円～64,000円 入学年度により異なる (標準修業年限まで)	給与収入: 796万円以下 営業所得: 388万円以下	1年: 高校成績評定平均値 3.5 以上 2年以上: 学部・学科上位1/3以内かつ 所定単位数以上を修得	一種 285 [421]	2月下旬 ～	新入生: 4月上旬～ 4月中旬	7月上旬	外国人留学生は出願不可 第二種奨学金の金利の種類 は、利率固定方式、利率見直 し方式があります。利率の上 限は3%です。 返還: 借用総額により異なるが 卒業後10～20年以内 新入生(編入学生含む)に は、初回振込に10～50万円 増額できる制度があります。 在学留学あるいは海外の大 学院に進学する者を対象に 利用できる第二種奨学金制 度もあります。
日本学生 支援機構 第二種 奨学金	貸与 (有利子)	月額 下記金額から選択制 20,000円～120,000円 (標準修業年限まで)	給与収入:1,139万円以下 営業所得: 731万円以下	1年: 入学をもって基準を満たす 2年以上: 所定単位数以上を修得	二種 399 [586]		新2年生以上: 3月上旬～ 3月中旬		
同志社 社会 奨学金	給付	年額 300,000円	成績優秀かつ経済的支援を必要とする2年次生以上の者		50	公募はしない		1月下旬	給付期間:1か年(推薦制)
民間・地方 公共団体 奨学金	給付 または 貸与	各奨学団体により異なる	各奨学団体により異なる (大学推薦団体は学業・人物ともに優秀で、経済的な理 由により修学が困難な学生)		40	[大学推薦団体] 願書交付:7月上旬 出願期間:8月上旬～(予定) [公募団体] 3月下旬より随時募集			大学推薦団体分は同志社大 学奨学金と同時に募集 返還: 貸与の場合は各奨学団体 により異なるが卒業後10～ 15年以内

●学業・諸活動を支援する奨学金

名称	種類	金額 (支給期間)	対象		採用者数 (出願者数)	スケジュール			備考
			家計基準	成績基準		願書入手時期	出願期間	採否決定	
同志社大学 育英奨学金	給付	年額 (1か年) 300,000円	学術、文化、スポーツ等に優れた成果をあげた者 全学部合計100名以内		100	公募及び学部推薦 (学部により異なる)			
同志社大学 寄付奨学金	給付	年額 (1か年限り) 100,000円	学部長等に推薦された学力・人物ともに優秀な人		10	公募はしない		5月下旬	推薦制

*1 採用者数 [出願者数] は2017年度実績

*2 家計基準は、4人家族(父:就労、母:無職、本人:自宅通学文系、妹または弟:公立高校通学)をモデルケースとした場合の収入(所得)金額です。採用人数に限度があるため、上記基準内であっても採用されない場合があります。

*3 詳しい出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学奨学金ウェブサイト等にて必ずご確認ください。

毎日の暮らしのために Support for everyday life

食堂と購買

本学では、カフェテリア方式の大食堂をはじめ、焼きたてパン、カレー・ラーメン・とんかつ・オムライス専門店など多くの食堂施設を備え、学生の食生活を支えています。

バラエティに富んだ食堂施設

気軽に立ち寄れるカフェから、本格的なフレンチレストランまで。

多彩なメニュー、ボリュームが多く、リーズナブル

毎日食べても飽きない多彩なメニュー、たくさん食べても財布にやさしいから大満足。

朝ごはんも学食で、健康な食生活をサポート

しっかりと朝食をとることで、規則正しい生活リズムに。カロリーや栄養価が表示されているから、安心。

外国人留学生のことも考えた献立

メニュー・プライスカードの英文表示やハラルメニューなど、外国人留学生の食生活にも配慮。

また、大学内には書籍、文具、日用品や旅行の手配などを取り扱う店舗も設置しており、学生生活に必要なものを学内で購入することができます。

今出川校地

店名	内容
良心館食堂	カフェテリア方式
良心館ベーカリーカフェ	焼きたてパン・購買
明德館食堂	カフェテリア方式
erica	オムライス専門店
ファミリーマート(明德館、志高館)	コンビニ
新町カフェテリア	カフェテリア方式
新町ショップ	焼きたてパン・購買
Hamac de Paradis 寒梅館	カフェレストラン
french restaurant will	フレンチレストラン
CAFFE CIAO PRESSO	コーヒーショップ
同志社生協 良心館コンビニ	キャンパスコンビニ
同志社生協 良心館ブック&ショップ	テキスト専門書・勉強用品・機器
同志社生協 良心館トラベル&サービス	旅行・教習所等
同志社生協 良心館住まい斡旋カウンター	住まいの斡旋



今出川校地「良心館食堂」



今出川校地「Hamac de Paradis 寒梅館」



京田辺校地「カフェJohermi」



京田辺校地「Davis Café」

京田辺校地

店名	内容
京田辺Cafeteria	カフェテリア方式
紫苑館生協食堂	カフェテリア方式
カフェテリアFUJIYA	カフェテリア方式
カレーハウス	カレー・ハンバーグ
めん風	ラーメン
いも文	和麺・丼
ふじカツ	とんかつ
Hamac de Paradis Latte	カフェレストラン
Davis Café	定食方式
カフェ Johermi	ベーカリーカフェ
ファミリーマート	コンビニ
同志社生協 京田辺ショップ	キャンパスコンビニ・パソコン等
同志社生協 京田辺ブック&トラベル	テキスト等・旅行等
同志社生協 京田辺住まい斡旋カウンター	住まいの斡旋

アルバイト

アルバイトは、学費や留学費用の捻出、小遣いのためなど目的は人それぞれですが、同志社大学生以外の様々な世代のひとと出会えたり、アルバイトを通して職業観をはぐくむ一助となるなど、貴重な社会勉強の機会といえます。本学学生は、同志社大学アルバイト紹介システム (<https://www.aines.net/doshisha>) から、いつでもどこでもアルバイト情報の検索が可能です。アルバイトをしてみようと考えている方は、学生の本分である学業がおろそかになることのないよう十分注意のうえ経験してみてください。



例えば 京都ならではのアルバイト

京都三大祭に数えられる葵祭・祇園祭・時代祭をはじめ、茶摘みなど、京都には他では体験できないユニークなアルバイトがたくさんあります。時代祭のアルバイトでは戦国時代の行列の一員として京都の街を練り歩きます。



同志社大学アルバイト紹介システム
<https://www.aines.net/doshisha>

下宿

同志社大学は、主なキャンパスを京都市内と京田辺市内とに有しています。四季折々の美しく趣き深い町並みと伝統文化に彩られた京都、一方、京田辺市は、東には木津川の流れ、西には生駒山系に連なる甘南備山が控える、豊かな自然に囲まれたまちです。そのような環境で暮らし、学問に打ち込むことができるのは本学の魅力のひとつです。

安全・安心をモットーに下宿紹介に関する情報を提供していますので、まずは大学のウェブサイト(学生生活)をご覧ください。

主たる学修校地(学部別)

今出川校地			京田辺校地	
神学部	法学部	政策学部	文化情報学部	スポーツ健康科学部
文学部	経済学部	グローバル地域文化学部	理工学部	心理学部
社会学部	商学部		生命医科学部	グローバル・コミュニケーション学部



提携宿舎

同志社大学が不動産仲介業者と提携し、同志社大学生、あるいは同志社女子大学生専用の学生マンションとして京田辺校地で提供しています。男子学生専用宿舎の「Nasic 新田辺ハウス」、女子学生専用宿舎の「メゾン市川壺番館」、「セレーネ田辺I」を設けており、家賃を低廉に抑えるとともに、管理人の在駐や警備システムの導入により安心です。なお、「Nasic 新田辺ハウス」は食事付きです。

学生寮

現在、同志社大学は京都市内に複数の寮を有しており、およそ200名が寮生活を送っています。

学生寮は、舎費を一般的な学生マンションの家賃に比べて低額に抑えており、本学の経済的な支援のひとつとなっています。また、共同生活を通して、助け合いの精神、個人の責任感や協調性などを身につける場ともなっています。学生寮は、自治自立の精神を涵養するため、伝統的に、寮生間の話し合いに重きを置いた運営が行われています。

入寮者募集に関する情報は、大学のウェブサイト(学生生活)をご覧ください。

大成寮 男子寮	左京区岩倉大鷲町 今出川校地 約15分(地下鉄) 京田辺校地 約90分(地下鉄・近鉄)	東の窓からは比叡の山並みが一望できます。地下鉄烏丸線の始発駅まで徒歩5分と両キャンパスへのアクセスも便利です。 ●朝・夕食あり ●定員100名
此春寮 男子寮	上京区塔ノ段数ノ下町 今出川校地 約8分(徒歩) 京田辺校地 約70分(地下鉄・近鉄)	今出川キャンパスまで徒歩5分、禅宗の総本山、相国寺に隣接する閑静な住宅地に位置しています。 ●朝・夕食あり ●定員33名
暁夕寮 男子寮	左京区下鴨東高木町 今出川校地 約15分(自転車) 京田辺校地 約80分(京阪・近鉄)	市内有数の住宅地、下鴨にある寮です。近くには世界遺産の下鴨神社や大型ショッピングセンターなどがあり、居住環境、生活環境ともに充実しています。 ●自炊 ●定員18名
松蔭寮 女子寮	上京区寺町通丸太町上る松蔭町 今出川校地 約25分(徒歩) 京田辺校地 約80分(京阪・近鉄)	閑静な京都御苑の東隣に建つ女子寮です。茶道の稽古にも利用できる日本間や庭園を備えています。 ●夕食あり ●定員72名



もしものときのために Support for safety

学生教育研究災害傷害保険

「学生教育研究災害傷害保険」は、学生の教育研究活動中の災害に対して必要な給付を行う傷害保険制度で、正課・課外活動・学校行事・通学等、教育研究活動中のほとんどの傷害事故が補償の対象となっています。

本学の正規学生は、大学が保険料を負担してこの「学生教育研究災害傷害保険」に加入していますので、傷害事故に遭った際、要件を満たしていれば、保険金を受け取ることができます。



医療費等援助基金

本学は、2000年3月31日に解散した「同志社大学学生健康保険・組合」の残余財産の寄付を受けて「医療費等援助基金」を創設し、2000年4月1日以降、本学の正規学生を対象に下記の事業を引き継いで行っています。

■ 歯科検診

検診から歯石除去まで無料で実施しています。毎年、約600名分の歯科検診を実施しています。

■ たばこチェック

「スモーカーライザー」という精密機器で、呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。毎年、約450名分の検査を実施しています。

■ アルコールパッチテスト

体内でのアルコール分解能力の目安を知るために行うテストです。毎年、新入生約500名分のアルコールパッチテストを実施しています。

※学生生活課傘下の学生団体である「学生保健部会」が、上記歯科検診、たばこチェック、アルコールパッチテストの実施のほか、講演会の開催、献血、機関誌の発行などを学内で行っています。



同志社大学の学生にご支援をお願いします

同志社大学では多くの学生に経済的支援を行えるよう各種奨学金の充実を図っておりますが、経済的理由で勉学を断念せざるをえないすべての学生を救えるまでには至っておりません。こうした現状に鑑み、寄付金を基金に組み入れず直接学生に給付する特定寄付奨学金制度を創設し、運用しています。ぜひとも募金の趣旨をご理解のうえご賛同いただきたくお願い申し上げます。

■ 同志社大学特定寄付奨学金

経済的な理由で修学困難な学生を援助するための奨学金です。

- ・お申込み金額 個人…一口 1万円（一口未満のご寄付もありがとうございます）
- 法人…一口10万円（一口未満のご寄付もありがとうございます）

寄付金が30万円以上の場合は、寄付者のお名前を冠して給付します。

■ 寄付金の免税措置のお知らせ

学校法人同志社は、文部科学省から寄付金募集について特定公益増進法人及び税額控除の証明書交付を受けております。また、法人からのご寄付については、受配者指定寄付金制度が整備されています。ご寄付いただいた金額は、一定の基準により個人または法人の所得から控除され、税制上の優遇措置を受けることができます。詳しくは下記までお問い合わせください。また、ウェブサイトにも掲載しております。

(<https://bokin.doshisha.ed.jp/2025alldoshisha/tax/index.html>)

お問い合わせ | 同志社大学 学長室募金課 Tel:(075)251-3230

● 奨学金・学生寮・下宿・アルバイトに関するお問い合わせ

学生支援センター 学生生活課

今出川校地 Tel: 075-251-3280 京田辺校地 Tel: 0774-65-7430

● 障がい学生支援に関するお問い合わせ

学生支援センター 障がい学生支援室

今出川校地 Tel: 075-251-3273 E-mail:ji-care@mail.doshisha.ac.jp
京田辺校地 Tel: 0774-65-7411 E-mail:jt-care@mail.doshisha.ac.jp
<http://challenged.doshisha.ac.jp>

同志社大学

〈今出川校地〉
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
〈京田辺校地〉
〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3
<http://www.doshisha.ac.jp/>